

令和３年度における評定の状況について

	第5期中期計画	令和3年度計画	担 当 課	項 目 名 (令和3年度計画を基礎として、記載しております。)	令和3年度の自己評価（案）						
					業務実績等報告書の頁数	大 (◎)	中 (○)				
1	第1	第1		第1 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	1						
2	1	1	【改 良 部】	◎ 1 全国的な改良の推進	2	A					
3	(1)	(1)	【改 良 部】	○ (1) 種畜・種きんの改良	4		A				
4	ア	ア	種 畜 課 情報分析課	ア 乳用牛	6			A			
5	イ	イ	種 畜 課 情報分析課	イ 肉用牛	8				A		
6	ウ	ウ	種 畜 課	ウ 豚	9					A	A
7	エ	エ	種 畜 課	エ 鶏	11						
8	オ	オ	種 畜 課	オ 重種馬	13						
9	カ	カ	種 畜 課	カ めん羊・山羊等	14						
10	(2)	(2)	情報分析課	○ (2) 遺伝的能力評価の実施	15						
11	(3)	(3)	種 畜 課 情報分析課	○ (3) 畜種ごとの課題に対応した情報の分析・提供	17						
12	(4)	(4)	【改 良 部】	○ (4) 多様な遺伝資源の確保・活用	19						
13	ア	ア	種 畜 課 飼料種苗課	ア 家畜遺伝資源の保存	21	B					
14	イ	イ	種 畜 課	イ 鶏胎原生生殖細胞の保存技術を活用した遺伝資源技術の利用・普及	23		B				
15	ウ	ウ	種 畜 課	ウ センターの持つ多様な遺伝資源の分散飼養	24						
16	エ	エ	種 畜 課	エ 受精卵の供給	26						
17	2	2	【企画調整部】 【技術グループ】 【改 良 部】	◎ 2 飼養管理の改善等への取組	27	A					
18	(1)	(1)	【技術グループ】	○ (1) スマート畜産の実践	28		S				
19	ア	ア	管 理 課 (飼養管理)	ア 乳用牛や肉用牛における省力化機器を活用した飼養管理技術等の実践・実証	30			S			
20	イ	イ	管 理 課 (繁殖技術)	イ 繁殖雌豚におけるカメラ画像を活用した繁殖管理技術の実用化	31						
21	(2)	(2)	【企画調整部】 【技術グループ】 【改 良 部】	○ (2) S D G s に配慮した畜産物生産の普及	32		A				
22	ア	ア	種 畜 課	ア 畜産GAPの取得	34			B			
23	イ	イ	種 畜 課 情報分析課	イ S D G s に配慮した家畜改良の推進	35				B		
24	ウ	ウ	管 理 課 (飼養管理)	ウ 持続可能な畜産物生産活動に資する技術の実証	36						
25	エ	エ	技術協力室 管 理 課 (飼養管理)	エ 持続可能な畜産経営実現への支援	37				S		
26	(3)	(3)	生産衛生課	○ (3) 家畜衛生管理の改善	39						
27	3	3	【飼料種苗課】	◎ 3 飼料作物種苗の増殖・検査	41	A					
28	(1)	(1)	【飼料種苗課】	○ (1) 飼料作物種苗の検査・供給	42		A				
29	ア	ア	飼料種苗課	ア 国際種子検査協会認定検査所としての技術水準の確保	44			A			
30	イ	イ	飼料種苗課	イ 飼料作物種苗の適正な在庫の確保	46				A		
31	ウ	ウ	飼料種苗課	ウ 委託に応じた適切な種苗の増殖	47						

	第5期中期計画	令和3年度計画	担 当 課	項 目 名 (令和3年度計画を基礎として、記載しております。)	令和3年度の自己評価(案)		
					業務実績等報告書の頁数	大(◎)	中(○)
32	(2)	(2)	飼料種苗課	○ (2) 飼料作物の優良品種の普及支援	48		A
33	4	4	【企画調整部】 【技術グループ】	◎ 4 調査・研究及び講習・指導	50	A	
34	(1)	(1)	【技術グループ】	○ (1) 有用形質関連遺伝子等の解析	51		
35	ア	ア	改良技術課 (遺伝子解析)	ア 家畜・家きんの有用形質関連遺伝子等の解析	53		S
36	イ	イ	管 理 課 (繁殖技術)	イ 効率的な牛の育種改良に資する受精卵評価手法等の開発	55		
37	(2)	(2)	【技術グループ】	○ (2) 食肉の食味に関する客観的評価手法の開発	57		
38	ア	ア	改良技術課 (肉質評価)	ア 食肉における食味に影響を及ぼす成分とその影響力に関する調査・解析	59		A
39	イ	イ	改良技術課 (肉質評価)	イ 海外産牛肉と和牛肉との肉質比較に関する調査・解析	61		
40	(3)	(3)	管 理 課 (繁殖技術)	○ (3) 豚の受精卵移植技術の改善	63		A
41	(4)	(4)	管 理 課 (飼養管理)	○ (4) 知財マネジメントの強化	65		B
42	(5)	(5)	【技術協力室】	○ (5) 講習・指導	67		
43		ア	技術協力室	ア 中央畜産技術研修会の開催	69		A
44		イ	技術協力室	イ 個別研修・海外技術協力の研修等の実施	70		
45	5	5	【改 良 部】	◎ 5 家畜改良増殖法等に基づく事務	72	B	
46	(1)	(1)	種 畜 課	○ (1) 家畜改良増殖法に基づく事務	73		B
47	(2)	(2)	飼料種苗課	○ (2) 種苗法に基づく指定種苗の集取及び検査並びにカルタヘナ法に基づく立入検査	75		B
48	6	6	【個体識別部】	◎ 6 牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法に基づく事務	77	A	
49	(1)	(1)	【個体識別部】	○ (1) 牛トレーサビリティ法に基づく委任事務の実施	78		
50		ア	企画管理課 個体識別情報課	ア 牛個体識別台帳の作成・記録、公表等に関する事務の実施	80		A
51		イ	企画管理課 個体識別情報課	イ 緊急検索の対応	82		
52	(2)	(2)	【個体識別部】	○ (2) 牛個体識別に関するデータの活用	83		
53		ア	個体識別情報課	ア 牛個体識別データの有効活用	85		A
54		イ	システム推進課	イ 牛個体識別システムの利便性向上と情報セキュリティ対策	86		
55	7	7	【企画調整部】 【総 務 部】	◎ 7 センターの人材・資源を活用した外部支援	87	B	
56	(1)	(1)	企画調整課	○ (1) 緊急時における支援	88		A
57	(2)	(2)	企画調整課 管 財 課	○ (2) 災害等からの復興の支援	89		B
58	(3)	(3)	企画調整課	○ (3) 作業の受託等	90		B
59	第2	第2	【総 務 部】	◎ 第2 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	91	B	
60	1	1	会 計 課 (管 財 課)	○ 1 一般管理費等の削減	92		B
61	2	2	管 財 課	○ 2 調達の合理化	93		B
62	3	3	総 務 課	○ 3 業務運営の改善	94		B
63	4	4	人 事 課	○ 4 役職員の給与水準等	95		B

	第5期中 中期計画	令和3 年度計画	担 当 課	項 目 名 (令和3年度計画を基礎として、記載しております。)	令和3年度の自己評価（案）		
					業務実 績等報 告書の 頁 数	大 (◎)	中 (○)
64	第3	第3	【総 務 部】	◎ 第3 予算、収支計画及び資金計画	96	B	
65	1	1	会 計 課	○ 1 予算	97		—
66	2	2		○ 2 収支計画			
67	3	3		○ 3 資金計画			
68	4	4	会 計 課	○ 4 決算情報・セグメント情報の開示	97		B
69	5	5	会 計 課	○ 5 自己収入の確保	99		B
70	6	6	管 財 課	○ 6 保有資産の処分	100		B
71	第4	第4	会 計 課	◎ 第4 短期借入金の限度額	101	—	
72	第5	第5	管 財 課	◎ 第5 不要財産又は不要財産となることが見込まれる財産がある場合には、当該財産の処分に関する計画	101	—	
73	第6	第6	管 財 課	◎ 第6 前号に規定する財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画	101	—	
74	第7	第7	会 計 課	◎ 第7 剰余金の使途	101	—	
75	第8	第8	【コンプライアンス推進室】 【企画調整部】 【総 務 部】	◎ 第8 その他業務運営に関する事項	102	B	
76	1	1	コンプライ・アンス推進室・企画調整課・総務課	○ 1 ガバナンスの強化	103		B
77	2	2	人 事 課	○ 2 人材の確保・育成	105		B
78	3	3	総 務 課	○ 3 情報公開等の推進	107		B
79	4	4	総 務 課	○ 4 情報セキュリティ対策の強化	108		B
80	5	5	総 務 課 管 財 課	○ 5 環境対策・安全管理管理の推進	109		B
81	6	6	管 財 課	○ 6 施設及び設備に関する計画	110		B
82	7	7	会 計 課	○ 7 積立金の処分に関する事項	110		B